

令和7年度第3回宝達志水町子ども・子育て会議	
議件	1 開会 2 議題 （1）宝達志水町こども計画(素案)について 3 その他 4 閉会
日時	令和7年11月20日(木)16:00～16:45
場所	宝達志水町民センター「アステラス」2階 研修室
出欠	出席:福田会長、宮下副会長、辻口委員、吉井委員、上本委員、中町委員、坂室委員、越田委員 欠席:川畑委員、中村委員、飯貝委員
事務局	宮本子育て応援室長、岡田子育て応援室次長、町田子育て応援室主幹、水原子子育て応援室保健師 浜坂学校教育課長、松浦生涯学習課長
議事	<p>【資料説明】</p> <p>2 議題</p> <p>（1）宝達志水町こども計画(素案)について</p> <p>【質問事項・意見・回答事項など】</p> <p>（会長）</p> <p>事前質問について何かあるか。</p> <p>（事務局）</p> <p>ない。</p> <p>（会長）</p> <p>事前質問以外の質問はあるか。</p> <p>（委員）</p> <p>40 ページの適応指導教室の設置とあるが、具体的にはどこにあるのか。</p> <p>（事務局）</p> <p>適応指導教室は、週1回通うこどもが1人。サッカー場の奥の宝達志水町広域勤労青少年ホームで開催している。</p> <p>（委員）</p> <p>〇〇教室といった名前はあるか。</p> <p>（事務局）</p> <p>あさがお教室という名前である。</p>

(委員)

37P ページの「②こどものこころのケア」と見出しにあり、説明に「成長期にあるこども・若者は」とあるが、若者に対する施策が見当たらないように思う。若者のこころのケアはどれに該当するか。

(事務局)

若者への配慮を盛り込んでいきたい。

(委員)

若者は、39 歳までの方を対象に思うが、スクールカウンセラーの対象者をいれるのは違うのではないか。

(委員)

スクールカウンセラーは、児童、生徒だけでなく、保護者の悩みにも対応しているので、保護者の方の悩みを相談できるという文章に直していただけるとよいと思う。

(事務局)

参考にさせていただく。

(委員)

施策の方向性の(1)も(2)も「こどもの」という表現をしているが、「こどもや若者の」と併記する方が分かりやすいのではないか。

(事務局)

参考にしたい。

(委員)

基本理念が決定されていない中の話になるが、(基本理念について)総合計画の案だと、子育て世代が魅力を実感できるまち、については手厚く見えるが、若者となったときにどうかと思う。総合計画の重点施策は既にあるものだと思うが、その中に若者に対する事業が薄いのではないかと思う。案の2が基本理念になったとき、施策を並べてみると、若者に対する施策が薄いのではないかと思うが、どうか。

(事務局)

この意見をふまえ、先に理念を決めてはいかかが。

(委員)

理念を決めたとして、若者に対する施策を拡充する予定はあるのか。

(事務局)

ご案内のとおり、事業計画が先にあるため、指摘については受け止め、整理をしながら次回統合して計画の策定に向かっていきたいと考える。

(委員)

若者への施策が少ないのは同感。39 ページの ④こども・若者の地域での繋がりづくりの中で、「居場所づくり」の中には「若者」が入っているので、該当すると思う。しかし、「地域での繋がりづくり」ではどれが該当するのと思うので、何かを入れていただきたい。青少年と若者は違うと思う。

(事務局)

他市でも若者についての施策は薄い。若者と言われながら、各施策が薄いのは全体的な話であり、今後どうするかという段階にあるのが全国的な傾向である。大切なことではあるが、状況についてはご理解いただきたい。

検討して反映したいと思う。

(事務局)

基本理念について、アンケート用紙を回収させていただく。選択、もしくは新規案の提示をお願いしたい。

(委員)

了承。

一記載後回収、集計一

(事務局)

案1 「子どもは宝、明るく、笑顔がかがやく町」 1票

案2 「若者や子育て世代が魅力を実感できるまち」 なし

案3 「こども・若者の 明日と未来を支えるまち」 2票

案4 「こどもや若者、子育て世代の未来を拓き、支え、育むまち」 5票

案4が過半数につき、それで進めてよいか。

(委員)

了承

(事務局)

基本理念は「こどもや若者、子育て世代の未来を拓き、支え、育むまち」とすることに決める。併せてアンケート用紙に意見をいただいているので、参考にさせていただく。

3 その他

(委員)

前回の会議で、この計画について議員に周知してはという話があったが、その後どうなったか。

(事務局)

計画は執行部立案となるため、議員には当初予算段階で周知。4月以降は町長が変更になったが決裁を取りながら随時報告をしている。

(委員)

議員にはこうした計画を作るという説明までか。

(事務局)

現在、まだ報告段階ではないという整理である。

(委員)

ここで言うのは違うかもしれないが、若者支援の要素が薄いと言うことであったが、引きこもりの支援や就労の支援について、町でのニーズの有無は分からないけれども、そういった案もあると思う。意見として願います。

(事務局)

所管が異なるため、情報を共有して個別にご回答させていただく。

(委員)

前回の翌日にお伝えしたが、アンケートが少なく成り立っていないという話をした。QRコード以外の方法はないのかと言ったが、何度もすれば返ってくるのか、別の方法を考えているか。

(事務局)

今後について検討する。今回は時間がないので追加はしないが、次回調査を行う際に反映させたい。

4 閉会

(事務局)

・いただいた意見を検討し、パブリックコメントに臨みたいと思う。

・次回は1月下旬になると思うが、パブリックコメント後に開催させていただく。承認作業につき、委員にはぜひ参加いただきたい。